

ちょっと谷戸沢

ツキノワグマ *Ursus thibetanus*

谷戸沢処分場

周辺樹林にて幼獣確認

7月

7月18日に、赤外線検知無人撮影機でツキノワグマのこどもが確認されました。ツキノワグマなどの大型哺乳類が確認されることは、生態系の質が向上していることをあらわしています。また、谷戸沢処分場周辺の樹林が、奥多摩などの周辺山地とつながる橋渡しの機能を有していると言えます。



- ✓ 胸に三日月型の白斑、鋭い爪と犬歯を持つ
- ✓ 木登りが得意
- ✓ **速度：40～60 km/h**

(人類最速のウサイン・ボルト選手は45 km/h)

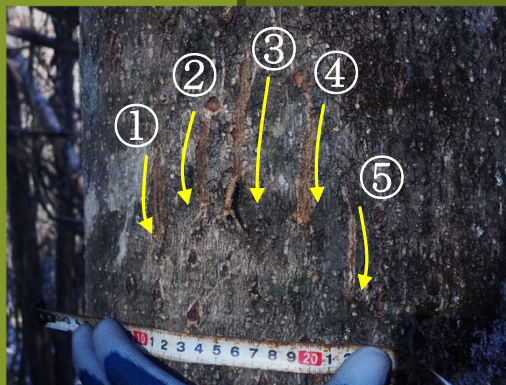
- ✓ 遭遇防止策：クマ鈴・ラジオの携帯、行動が活発になる早朝、夕暮れの時間帯は注意。

生態

頭胴長
110～130cm
体高
50～60cm
体重
40～130kg
分布
本州、四国
主な生息環境
山地の落葉広葉樹林

フアールゼンサイン

爪跡



足跡



- ✓ 5本指+爪痕が残る
- ✓ どの哺乳類よりも明らかに大きい

参考写真：撮影は東北地方

生活史

時期 イベント	冬		早春		春		初夏		夏		秋		冬
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
繁殖	交尾期												
冬眠の準備	飽食期												
冬眠	冬眠											冬眠	
出産	出産												
子育て(1年)	子育て												
親離れ	親離れ・分散												
繁殖	交尾期												